

平成24年度 徳島大学・JICA四国・四国NGOネットワーク共催
 徳島大学 全学共通教育「国際協力論」
 ～知って 理解し 動ける人に～

No.	月日	講義名(仮題)	主な内容	担当講師(所属先)	
1	4/17(火)	休講			
2	4/24(火)	イントロダクション・基礎講座	授業の概要、進め方などを説明した後、国際協力に関する基本的な考え方、用語などを概説する。	饗場和彦(徳島大学)	徳島
3	5/1(火)	中国・貧困地域における教育支援、地域振興支援	中国・内モンゴルの貧困地域で学校建設、奨学金などを支援し、地域の経済力強化にも取り組む活動を聞く。	上田勝久(内蒙古愛陽教育経済支援協会)	徳島
4	5/8(火)	ワークショップ	問題意識を持つ導入として、受講生参加型のワークショップを行う。世界の格差、不正を実感する「世界がもし100人の村だったら」のワークショップを中心に。	福士庸二(NPO法人TICO)、庄田多江(NPO法人TICO)	徳島
5	5/15(火)	アフリカの実情とザンビアに対する支援	アフリカの実情を知り、ザンビアで保健・医療、マイクロクレジットなどの支援活動に取り組むNGOの活動を知る。	吉田修(NPO法人TICO)	徳島
6	5/22(火)	アフリカ・モザンビークにおける平和構築支援	紛争後のモザンビークに対する、松山市の地域性を生かした市民参加の支援活動やフェアトレードなどについて知る。	竹内よし子(NPO法人えひめグローバルネットワーク)	愛媛
7	5/29(火)	カンボジアにおける女性の職業訓練、保健・医療、教育などの支援	リサイクルショップの運営やさまざまなチャリティ行事を通して、カンボジアの貧困地域に対して行っている教育、保健、職業訓練などの支援を学ぶ。	新田恭子(公益社団法人セカンドハンド)	香川
8	6/5(火)	自治体の国際交流・国際協力、および青年海外協力隊	県や市町村など自治体の行政レベルで行われる国際交流、国際協力の活動を学ぶ。またJICAの実施する青年海外協力隊についても知る。	徳島県・TOPIA、小寺麻衣(青年海外協力隊OB/OG)	徳島、京都
9	6/12(火)	赤十字国際委員会・日本赤十字社などの活動	赤十字国際委員会の活動と紛争地での医療活動などを知る。	熊野耕(日本赤十字社和歌山医療センター・徳大受講生)	和歌山
10	6/19(火)	休講(台風のため)			
11	6/26(火)	JICAの活動	日本政府のODAを実施する機関としてJICAが行っている様々な支援活動について学ぶ。	長澤一秀(JICA四国)	香川
12	7/3(火)	企業の取り組みとCSR	地雷を除去するため特製の重機を開発し、カンボジアなどで活動している企業の取り組みを聞く。	両宮清(山梨日立建機株式会社)	山梨
13	7/10(火)	国連の活動とWFP	国連の行う多様な活動の概観を学び、WFPの活動や国連職員の仕事の仕方なども知る。	焼家直絵(WFP国連世界食糧計画 日本事務所)	東京
14	7/17(火)	国際協力の意義と有用性	国際協力の意義を考える。「なぜ日本人でなく外国人を救うのか」「国際協力は偽善か」「命を捨ててまで国際協力をするのか」などの問いかけを議論する。また期末レポートのドラフトを読み合い、意見交換する。	饗場和彦(徳島大学)	徳島
15	7/24(火)	外務省の活動	外務省の活動とODA、民間連携の活動などを知る。	川崎雅実(外務省国際協力局民間援助連携室・香川大学卒業生)	東京
16	7/31(火)	総括と旅のススメ	授業の要点のまとめと補足のほか、世界旅行をしてきた学生の旅の報告。	饗場和彦(徳島大学)、徳大生	徳島

平成24年度 香川大学・JICA四国・四国NGOネットワーク共催
香川大学「国際協力論」
～ 香川から世界へ 持続可能な社会づくりのために ～

No.	月日	講座名(仮題)	主な内容(予定)	担当講師(所属先)	
1	10月15日 (月)	ガイダンス、アンケート、国際協力の基礎講座	この授業の趣旨やスケジュールなどの概要を伝える。また、アンケート調査で受講生の意識や希望を聞き、今後の授業展開に生かす。また、ODA(政府開発援助)やNGO(非政府組織)など、国際協力の用語を学ぶ。	香川大学、独立行政法人国際協力機構 四国支部、四国NGOネットワーク	香川
2	10月22日 (月)	JICAが実施する国際協力	政府レベルで行う国際協力事業の概要やJICAが実施している青年海外協力隊派遣を協力隊OBの実体験など、マクロな視点で国際協力の様々な取り組みを学ぶ。	長澤一秀(JICA四国) 若宮武(青年海外協力隊OB)	香川
3	10月29日 (月)	世界の子どもの現状	ドキュメンタリー番組「世界がもし100人の村だったら」を鑑賞し、世界の中で過酷な状況に生きる子ども達について学ぶ。	新田恭子(公益社団法人セカンドハンド)	香川
4	11月8日 (木)	【徳島発！国際協力団体】ザンビアでの医療支援活動	ザンビアの医療事情について学び、貧困を生み出す国際社会の仕組みについて考える。専門家として国際協力活動へ関わる重要性和地域市民との関わりについて学ぶ。	吉田修(NPO法人TICO)	徳島
5	11月12日 (月)	オイスカの活動と海外研修生や留学生とのワークショップ	農村開発や植林活動について学ぶ。また、各国からの研修生や留学生とのワークショップを通し、途上国への理解を深める。	柿沼瑞穂(公益財団法人オイスカ 四国研修センター)	香川
6	11月19日 (月)	国際社会論入門	日本社会の国際化の現状と課題について考える。	平篤志(香川大学)	香川
7	11月26日 (月)	難民問題と日本の対応	難民事業本部の活動について知り、参加型の学習で難民問題について考える。	中尾秀一(難民事業本部 関西支部)	兵庫
8	12月3日 (月)	【香川発！国際協力団体】カンボジアでの支援活動	カンボジアでの教育・自立・医療支援などについて、また、その活動を通して考える国際協力について学ぶ。	平野キャサリン(公益社団法人セカンドハンド)	香川
9	12月10日 (月)	国際協力機構で働く	香川大学を卒業後、国際協力に関心を持ちその道に進んでいった経緯を聴き、在学中に何をすべきか、何を準備しておけばいいのかな等を考える。	敦賀一平(独立行政法人国際協力機構)	東京
10	12月17日 (月)	【香川発！国際協力団体】ラオスでの支援活動	ラオスにおけるベトナム戦争時の不発弾の被害状況、教育支援が求められる現状から、国際協力のあり方、国際社会における市民社会の構築を考える。	蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)	香川
11	1月9日 (水)	【愛媛発！国際協力団体】アフリカ支援活動	モザンビークで行われている草の根レベルの国際協力活動の実態やESD(持続可能な開発のための教育)の意義を学び、四国・私たちの暮らしとのつながりを考える。また、本講義をコーディネートする四国NGOネットワークについて知る。	竹内よし子(特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク、四国NGOネットワーク)	愛媛
12	1月15日 (火)	香川県の国際化、香川県が実施する国際協力活動	香川県の在住外国人の現状や国際協力の現状。また香川県が主体となり実施する国際協力活動について学ぶ。	江森美恵子(香川県国際課) 松本祐蔵(香川県立中央病院)	香川
13	1月21日 (月)	東日本・被災地支援	国際協力団体がスムーズに被災地支助に取り組めた背景、被災地支援における国際協力団体、他、様々な機関の役割について学ぶ。	大林武彦(日本赤十字社)、新田恭子(公益社団法人セカンドハンド)、香川大学学生災害復興支援団体	香川
14	1月28日 (月)	国際協力団体に働く、学生として活動する	NGO職員として働くやりがいい、イギリスでのNGOインターン経験、生活を通じて触れたチャリティーの現状について学ぶ。また、NGOの学生部で活動する大学生より、活動してのやりがいいや学びについて聞く。	河野奈月(公益社団法人セカンドハンド)	香川
15	2月4日 (月)	「国際協力論」総括	参加型の学習形式で世界とのつながりを知り、また全講義を振り返り、国際協力について考える。	香川大学、独立行政法人国際協力機構 四国支部、四国NGOネットワーク	香川

愛媛

平成24年度 愛媛大学・JICA四国・四国NGOネットワーク共催
 愛媛大学 法文学部グローバルスタディーズコース「国際協力論Ⅰ」
 四国発・国際協力論「持続可能な社会づくりのために」

No.	月日	講義名	主な内容	担当講師(所属先)	
1	4月11日 (水)	ガイダンス、JICAの取り組みと四国NGOネットワークについて	国際協力論の概要。持続可能な社会づくりのために、様々なレベルの国際協力がどのように行われ、どのように地域と結びついているかについて学び、さらに問題解決に向けて実践することが目的であることを説明。長澤支部長よりシリアについて学ぶ。	中村則弘(愛媛大学)、 竹内よし子(四国NGO ネットワーク)、長澤一秀 (JICA四国)	愛媛
2	4月18日 (水)	国際協力活動の意義とカンボジア支援	カンボジアでの教育・自立・医療支援などについて、また、その活動を通して考える国際協力について学ぶ。	新田恭子(公益社団法人セカンドハンド)	香川
3	4月25日 (水)	ボランティア参加の意義とラオス支援	ラオスにおけるベトナム戦争時の不発弾の被害状況、教育支援が求められる現状から、国際協力のあり方、国際社会における市民社会の構築を考える。	蓮井孝夫(NPO法人香 川国際ボランティアセン ター)	香川
4	5月9日 (水)	グループディスカッション ① 「香川における国際協力の可能性について」	香川県の2事例の振り返りと香川県の国際協力事業の事例紹介とキーワードを元に香川県における国際協力の可能性について、グループに分かれて話し合う。また、開発教育教材を用いて、「国際協力」「援助」についてワークショップを行う。	藤野紀子(四国環境 パートナーシップオフィ ス)	香川
5	5月16日 (水)	ラオス支援に取り組む地域ぐるみの国際協力文化の創造	ラオス支援に取り組む地域ぐるみの国際協力文化の創造について聞く。	前田正也(高知希望工 程基金)	高知
6	5月23日 (月)	アフリカ・RDコンゴ民主共和国(=自国)の子どもたちへの思いと活動	アフリカ・RDコンゴ民主共和国(=自国)の子どもたちへの思いと活動を聞く。	ンガツツ・ロジャーNgatu Nlandu Roger(高知大学 院生、コンゴ人医師)	高知
7	5月30日 (水)	グループディスカッション ② 「高知における国際協力の可能性について」	高知県の2事例の振り返りと国際協力の可能性について、グループに分かれて話し合う。新聞記事のまとめを活用。	竹内よし子(NPO法人え ひめグローバルネット ワーク)	愛媛
8	6月6日 (水)	ESD(持続可能な開発のための教育)について	ESDについてテキストと具体的な事例を紹介しながら説明する。また、授業の中間まとめを行う。	竹内よし子(ESD-J理 事)	愛媛
9	6月13日 (水)	ネパールにおける教育支援と環境保全活動	ネパールの里親制度による就学児童支援と教育支援活動を紹介。古着を販売するなど自主財源を確保しながら国際協力活動を継続している現状から国際協力への関わり方を学ぶ。	池田郁江(CCWA (Christian Child Welfare Association)愛媛の会)	愛媛
10	6月20日 (水)	アフリカ・モザンビークと愛媛のつながり、フェアトレードのススメ	モザンビークで行われている草の根レベルの国際協力活動の現状と国内の活動内容を紹介、身近にできる国際協力について学ぶ。	竹内よし子(NPO法人え ひめグローバルネット ワーク)	愛媛
11	6月27日 (水)	グループディスカッション ③ オイスカ研修生とのグループディスカッション	オイスカ研修生とともに、事前に調べてきた各国の事情、JICAの事業、国際協力の可能性等について、グループに分かれて話し合う。	桂浦美紀(JICA四国/愛 媛デスク)、檜林先生、 竹内よし子(NPO法人え ひめグローバルネット ワーク)	愛媛
12	7月4日 (水)	アフリカ・ザンビアにおける保健医療活動と途上国体験ワークショップ	ザンビアの医療事情について学び、貧困を生み出す国際社会の仕組みについて考える。専門家として国際協力活動へ関わる重要性と地域市民との関わりについて学ぶ。宇宙船地球号で必要なことを考えるワークショップ・グループディスカッション。	吉田修(NPO法人TICO)	徳島
13	7月11日 (水)	中国・内モンゴルの教育支援と自立支援について	中国・内モンゴルの貧困地域で学校建設、奨学金などを支援し、地域の経済力強化にも取り組む活動を聞く。	上田勝久(NPO法人愛 陽教育経済支援協会)	徳島
14	7月18日 (水)	グループディスカッション ④ 「徳島における国際協力の可能性について」	徳島県の2事例の振り返りと徳島県の国際協力事業、環境保全活動(上勝町)の事例紹介、開発教育教材を用いてワークショップ、グループワークを行う。	藤野紀子(四国環境 パートナーシップオフィ ス)	香川
15	7月25日 (水)	まとめ「四国における国際協力の可能性について」、および論文(ドラフト)の意見交換	これまでの講義を振り返り、「四国における国際協力の可能性」について話し合う。また、新聞記事を活用し、論文(ドラフト)の意見交換する。	中村則弘(愛媛大学)、 竹内よし子(四国NGO ネットワーク)、桂浦美紀 (JICA四国/愛媛デスク)	愛媛

平成24年度 高知大学・JICA四国・四国NGOネットワーク共催
 高知大学 課題探求実践セミナー(国際協力入門)
 ～ 四国から世界へ 持続可能な社会づくりに向けて ～

No.	月日	講義名(仮題)	主な内容(予定)	担当講師(所属先)	
1	4月20日 (金)	ラオスから考える国際協力と平和、そしてボランティア	ラオスにおけるベトナム戦争におけるクラスター爆弾の被害状況、教育支援活動が求められる現状等を紹介するとともに、国際協力のあり方やボランティア活動の意味について考えます。	蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)	愛媛・香川
2		国際協力ワークショップⅠ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)、竹内よし子(NPO法人えひめグローバルネットワーク)	
3	5月25日 (金)	私たちができる国際協力とは？	高知にかかわる人による国際協力の実践事例について話を聞きます。	五十嵐武(日本航空高知支店・支店長)	愛媛・高知
4		国際協力ワークショップⅡ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	竹内よし子(NPO法人えひめグローバルネットワーク)、山内桂(JICA四国高知デスク)、石筒覚(高知大学)	
5	7月16日 (月)	アフリカ支援と地域とのつながり	アフリカ大陸にあるモザンビークで行われている草の根レベルの国際協力活動の実態やESD(持続可能な開発のための教育)の意義を学び、四国・私たちの暮らしとのつながりを考えます。	竹内よし子(NPO法人えひめグローバルネットワーク)	高知
6		国際協力ワークショップⅢ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション		
7	7月16日 (月)	高知発・国際協力の実践現場から	高知県出身で、国際協力の現場にかかわってきた方を招き、実践内容や地域発の国際協力のあり方について考えます。	松尾泰輔(JICA地球ひろば/元JICA四国高知デスク)、学生グループ(SKIP/国際茶屋)	高知・愛媛・香川
8		国際協力ワークショップⅣ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	竹内よし子(NPO法人えひめグローバルネットワーク)、蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)、山内桂(JICA四国高知デスク)、石筒覚(高知大学)	
9					
10	10月12日 (金)	国際協力活動実践報告会	9月までに参加したスタディツアー、研修・講座・講義参加、インターンシップ、ボランティア体験、イベント支援、自ら企画した活動などについての、学生による「国際協力活動」報告(1人・5分)とワークショップ→これはこのまま最終レポートの基礎材料になります。	竹内よし子(四国NGOネットワーク)、蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)、山内桂(JICA四国高知デスク)、石筒覚(高知大学)	愛媛・香川・高知
11					
12	11月10日 (土)	「地球市民」と国際理解教育	「地球市民」の考え方、国際理解教育の意義を方法を実践を交えて学びます。	坂山英治(四万十町立七里小学校、国際理解の風をつくる会)	愛媛・香川・高知
13					
14		国家として行う国際協力の意味、JICAの取り組み	政府開発援助(ODA)の概要、JICA事業の特徴、青年海外協力隊事業ほか、新たな協力のあり方などマクロな視点での国際協力の現状を学び、またJICA事業例として協力隊活動についても事例を知るとともに、改めて、自分たちに何ができるかを考えます。	長澤一秀(JICA四国)	
15	国際協力ワークショップⅤ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	竹内よし子(四国NGOネットワーク)、蓮井孝夫(NPO法人香川国際ボランティアセンター)、山内桂(JICA四国高知デスク)、石筒覚(高知大学・准教授)		